

## 沿岸各地の水温

(6月26～30日)

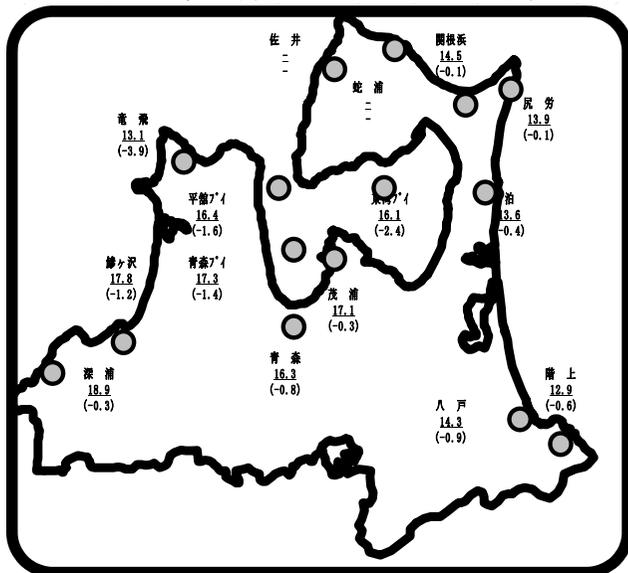
日本海 17～18℃台  
陸奥湾 16～17℃台

津軽海峡 13～14℃台  
太平洋 12～14℃台

今回は全地域で昇温しました。平均前回差は+0.4となりました。

昨年と比べると、日本海側が-2.5度、津軽海峡側が-4.1度、陸奥湾内が-3.1度、太平洋が-3.5度で、平均昨年差は-3.3度となっています。

平年と比べると、日本海と陸奥湾でやや低め、津軽海峡でかなり低め、太平洋で平年並み、平均平年差は-1.1度となっています。



	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	18.9	-0.3	-1.2	+0.6
鱒ヶ沢	17.8	-1.2	-3.8	+1.4
竜飛	13.1	-3.9	-5.5	+0.1
佐井	-	-	-	-
青森	16.3	-0.8	-2.2	+0.2
蛇浦	-	-	-	-
関根浜	14.5	-0.1	-2.7	+1.0
尻労	13.9	-0.1	-2.7	+0.4
泊	13.6	-0.4	-3.7	-0.2
八戸	14.3	-0.9	-3.4	+0.7
階上	12.9	-0.6	-3.5	-0.7
茂浦	17.1	-0.3	-3.5	+0.6
平館ブイ	16.4	-1.6	-3.1	+0.3
青森ブイ	17.3	-1.4	-2.9	+0.9
東湾ブイ	16.1	-2.4	-4.1	+0.3
平均	15.6	-1.1	-3.3	+0.4

図 定地水温 (6月26～30日) 平均値 (平年差) ブイ1m

## 太平洋の海況 (6月26～29日)

概況；沿岸水温は13～14℃台

### ○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比べ2度ほど昇温していますが、前年同期と比べると3～4度低い水温となっています。

### ○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し

13℃等温線でみると東経141度30分付近までと、前回と変わっていません。

### ○親潮系冷水の南下

12℃等温線でみると北緯40度00分付近までと、前回より強まっています。

## 日本海の海況 (6月26～29日)

概況；沿岸水温は16～18℃台

### ○日本海沿岸域の表面水温

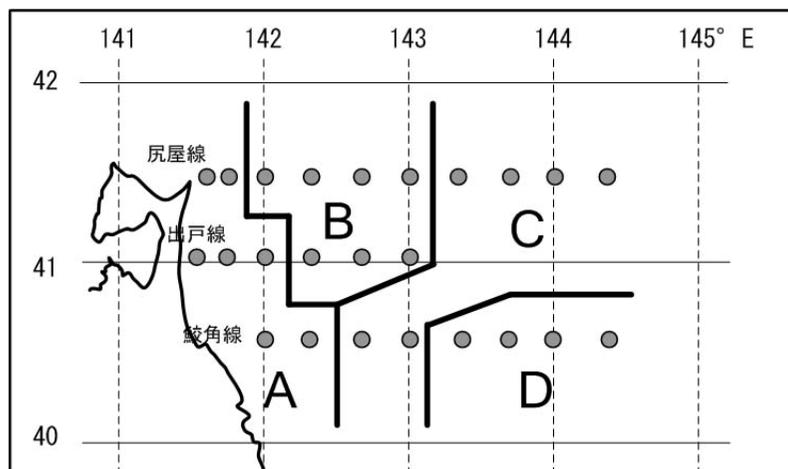
前回と比べ2～3度ほど昇温していますが、昨年同期と同程度の水温となっています。

## ◎本県太平洋沿岸予測水温 (2008年7、8、9月)

2008年6月までの定線観測及び各種データを使って、本県太平洋沿岸の水深100m層の水温を、自己回帰モデルを用いて2008年7～9月までの水温予測を行いました。

予測は下図(クラスター別海域図)のように4つの海域に分けて解析を行いました。その結果、下表のとおり、むこう3ヶ月はA海域で平均水温と比べ-0.4度と平年並み、B海域で-0.8～-0.9度と平年よりやや低く、親潮域のD海域では-2.0～-2.4度と平年よりかなり低めで推移するものと思われます。

現在、太平洋の水温は平年より低めの水温で推移していますが、今回の予測では100m層の水温は全海域において、7～9月の3ヶ月間は平年より低めの傾向が引き続き持続すると予測されました。

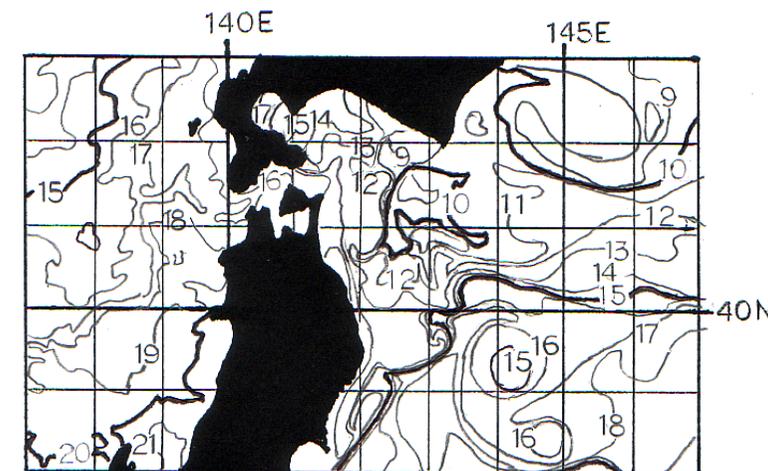


クラスター別海域図

A：沿岸域 (津軽暖流の南下流域)、B：津軽暖流張り出し域  
C：混合域 (津軽暖流と親潮が拮抗する域)、D：親潮域

### 自己回帰モデルによる予測結果

		°C			
		A海域	B海域	C海域	D海域
2008年7月	予測水温	8.1	8.7	4.5	4.0
	過去平均水温	8.5	9.6	5.7	6.0
8月	予測水温	9.7	11.7	4.8	4.0
	過去平均水温	10.1	12.5	6.0	6.2
9月	予測水温	10.7	13.2	6.1	5.0
	過去平均水温	11.1	14.0	7.4	7.4



資料：(社) 漁業情報サービスセンター  
北部太平洋海況情報 第26号 6月30日

### ●六ヶ所沖の水温

	No. 1ブイ		No. 2ブイ	
	水深4m	水深5m	水深5m	水深20m
6月16～20日	13.57	13.33	13.33	12.68
前回差	+1.41	+1.15	+1.15	+1.34
昨年差	-1.54	-1.43	-1.43	-1.33

※No. 1ブイは40～58N, 141～25E、No. 2ブイは40～57N, 141～25E